



Kawi

K. R. ラビンドラン
2015-16年度国際ロータリー会長



No. 3 1

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“ロータリーをもっと知ろう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 友愛奉仕活動を見直そう
- ③ 地区を知ろう

例会記録 (2016. 3. 4 (金)) 通算3,070回

◆開会

◆国歌斉唱「君が代」

◆唱歌 ロータリーソング「奉仕の理想」

◆「四つのテスト」唱和

◆来訪ロータリアン (3 / 4)

姫路西RC 林野 裕会員

姫路南RC 田路和男会員

◆歓迎歌 「松の緑」

◆プログラム予定

3月11日 (金)	3月18日 (金)	3月23日 (水)	4月1日 (金)
卓話「加古川刑務所での篤志面接委員の先生方の活動について」 加古川刑務所篤田教育統括官様、篤志面接委員協議会 山本佐登史会長様	卓話「東洋紡におけるファインケミカル」 東洋紡(株)高砂工場 ファインケミカル事業部 営業グループ マネージャー 里木健伸様	移動例会 (25日分) 高砂青松RCとの合同例会 (ウェディングパレス鹿島殿) 大阪教育大名誉教授 大阪医科大学LDセンター顧問 竹田 契一氏	卓話 「ロータリーの友を読もう」

◆出席報告

本日 3月 4日 会員数40名 出席者27名 出席率75.00%
前々回 2月19日 会員数41名 修正出席者34名 出席率89.50%修正

◆MAKE-UP

福島 弥一	会員	e-CLUB	3月 4日 (3月4日)
堤 哲雄	会員	e-CLUB	3月 4日 (3月4日)
堀 直樹	会員	e-CLUB	3月 4日 (3月4日)
森本 幸吉	会員	e-CLUB	2月26日 (3月4日)
守光 隆	会員	e-CLUB	2月26日 (3月4日)

◆お祝い

- 出席100%祝
伊地知正治会員 14年
- 誕生日祝
中野 哲郎会員
- 配偶者誕生日祝
田代 和幸会員 (多嘉枝様)
高木 史郎会員 (尚美様)
堤 哲雄会員 (広江様)
脇谷 政孝会員 (知加子様)
- 結婚記念日祝
籠谷 啓一会員
増田 章吾会員
豊田 克義会員
稲垣 直人会員



後藤純次幹事

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

名島一成会員 34年
大久保義郎会員 8年
森本幸吉会員 2年

……本日は山名会員はじめ、高砂市医師会の皆様には、大変お世話になります。

後藤 純次幹事……山名会員、本日はお世話になります。

田代 和幸会員……3月2日(水)ホールインワンをやってしまいました。同伴者は、濱崎さん、大久保さん、豊田さんです。

田代 和幸会員……家内の誕生日祝ありがとうございます。

脇谷 政孝会員……家内の誕生日祝ありがとうございます。

中野 哲郎会員……誕生日祝を頂きましてありがとうございます。
高木 史郎会員……家内の誕生日祝ありがとうございます。
豊田 克義会員……結婚祝を頂きましてありがとうございます。
稲垣 直人会員……結婚祝を頂きましてありがとうございます。
籠谷 啓一会員……結婚祝を頂きましてありがとうございます。
山名 克典会員……ようこそ医師会館へ。本日は卓話させていただきます。
後藤 武男会員……山名会員お世話になります。今日アメリカで永住しておりました親友と30年ぶりで逢うことになりました。
片嶋 純雄会員……皆様医師会館へようこそお越し下さいました。
坂井 智代会員……ようこそ医師会館へ。山名先生、本日の卓話ありがとうございます。

早退1名

◆幹事報告（3,070回）

〈例会変更のお知らせ〉

◎高砂青松RC

4月13日(水) → 4月15日(金)

10:00～15:30

高砂RCとの合同献血例会

ル高砂

南駐車場

4月27日(水) → 健康診断例会

於 生石研修センター

〈その他〉

◎「2016-17年度 クラブの参加資格認定」が届いております。

◎明石南RCより、週報が届いております。

◎第21回 日本青少年交換研究会・東京会議のご案内が届いております。

◆会長の時間

今月は、水と衛生月間です。

この水と衛生に関してはグローバル補助金の重点分野の一つであり、ロータリー財団の補助金を活用したプロジェクトもたくさんあります。地区は違いますが、第2760地区（名古屋）では地区プロジェクトとしてカンボジアに水施設を整備ということで2014年11月に井戸17本、トイレ40カ所を設置していますし、2015年6月に第2790地区（千葉）の市原中央RCがインドネシアの



後藤純次幹事

於 サンモー



佐野敏晴会長

第3410地区のバンドン・ロータリークラブと協力してインドネシアのジュレコン地区に水道設備と衛生設備を建設する事業を行っています。

この水と衛生について2014年のユニセフのページに掲載されていたコミットコメントを紹介させていただきます。2014年4月11日、潘基文 国連事務総長、アンソニー・レーク ユニセフ事務局長、ジム・ヨン・キム 世界銀行総裁は、ハイレベル会合に集まった50カ国以上の代表とともに、トイレのない生活を送っている25億人、安全な飲料水が使えない約7億5,000人のためにきれいな水とトイレを全ての人にどの具体的なコミットメントを定めました。今なお、水と衛生に起因する下痢で毎日1,400人も子どもが命を落としていますし不衛生な水やトイレ施設の欠如は、1,600万人の子どもたちの発育阻害にも影響を及ぼしているという事でレーク事務局長は「最も貧しい子どもたちは、安全な水やトイレ設備を使うことができずに、最も高い代償を払っていました。今回の新しいコミットメントによって、こうした子どもたちとそのコミュニティが最も恩恵を受けられます。何百万人も子どもたちが安全な水とトイレを使えるようになり、子どもたちの権利が守られるようになるのです。まさに、子どもたちの生活とコミュニティが変化していくのです」と述べました。このコミットメントには、50カ国以上で260を超える行動計画が含まれています。組織強化や計画の改善、水と衛生への国内予算からの支出や、ドナー（支援者）からの投資の増加などがあげられます。17カ国は、2030年までに屋外排泄を根絶することを約束し、20カ国以上の国が2030年までにすべての人が水とトイレを使えるようにすることを誓ったそうです。しかし、こうした事にも不均衡が存在します。最も社会から取り残されている人ほど、こうした進展の恩恵を受けられずに、置いてきぼりにされているとの事です。たとえば、家族のための水汲みを担ったり、トイレが安全ではないなどの理由で学校に行けない少女がいます。本来であれば、学校に通い、自分の人生の基礎を築くべきときに、水やトイレの問題によって教育を受けられないのです。水やトイレの問題に取り組むことによってこうした少女や子どもたちの不平等も解決していくようです。

私たちのロータリー財団への寄付も世界のさまざまな地域で役立っているのだと感じました。



◆本日のプログラム



